

海上技術安全研究所報告

PAPERS OF NATIONAL MARITIME RESEARCH INSTITUTE

第20巻 第1号 令和2年度

目 次

総合報告

- 球形 LNG タンクのタンク内流体力長期最大値の推定手法
岡 正義, 馬 沖, 安藤 孝弘 (1)
- 短波頂不規則波中での時間領域船体運動計算
黒田 貴子 (23)
- 小型船舶の転覆及び沈没事故要因の類型化に関する研究
柳 裕一郎, 田口 晴邦 (33)

研究報告

- マイクロバブルをトレーサに用いた PIV 計測法の開発
— 模型船周りの流場計測と波高影響調査 —
大場 弘樹, 星野 邦弘, 黒田麻利子, 澤田 祐希, 辻本 勝 (51)
- 実海域再現水槽の自動計測システム
黒田 麻利子, 辻本 勝, 大場 弘樹, 星野 邦弘 (63)

所外発表論文等概要 (77)

令和1年度所外発表論文等一覧 (89)

編 集 委 員

委員長	上野	道雄			
委 員	粉原	直人	委 員	小林	寛
〃	花岡	諒	〃	藤本	修平
〃	岸	武行	〃	松倉	洋史
〃	木村	新太	〃	中島	康晴
〃	中條	俊樹			

海上技術安全研究所報告

第 20 巻 第 1 号 (通巻 89 号)

令和 2 年 8 月 13 日

編集兼発行人 海上技術安全研究所

印刷所 ケーティエス情報株式会社

〒181-0005 東京都三鷹市中原4-34-17

電話 0422-46-2525(代)

発 行 所

国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所

海上技術安全研究所

〒181-0004 東京都三鷹市新川6丁目38番1号

電話 0422-41-3024

National Maritime Research Institute, MPAT
6-38-1 Shinkawa, Mitaka, Tokyo 181-0004, Japan

ー過去の発行ー

運輸技術研究所報告(1951～1963)全 144 巻

船舶技術研究所報告(1964～2001)全 229 巻

参照サイト

<https://www.nmri.go.jp/study/Intellectual/paper.html>

掲載された論文等の全部又は一部を複製、転載、あるいはその他に利用する場合は、
海上技術安全研究所の許諾を得なければならない。

National Maritime Research Institute, 2020